

阪急電鉄株式会社 正雀工場 様

マルーンカラーが映える高演色LED照明を導入。  
即時点灯の利便性も向上し、消費電力は大幅削減。



関西の大動脈、京都・大阪・神戸を結ぶ阪急電鉄で車両の全般検査からメンテナンスまでを行う正雀工場が、1968年の開設以来、長年使用されてきた水銀灯器具をLED器具に更新されました。改修前にはエリアごとにシミュレーションを実施して照度を最適化。明るさの改善とともに約77%の消費電力削減となりました。すぐに明るくなるLED照明で作業性も向上し、自然光に近い色合いのLED光源(Ra83<sup>\*</sup>)により、構内は明るくなり、色の見え方も良くなったとご満足いただいています。

※平均演色評価数「Ra」は JIS 規格で定められた光源による色の忠実さを示す指標です。

■ 高天井用 LED照明



同社が100年以上にわたって採用しているマルーン色。現在も全車両が艶やかな光沢のあるこの色に統一されています。同工場で施される深みのある美しい塗装は、阪急電鉄のブランドイメージと一体化した上品で高級感あるものです。演色性が良く自然光に近い色彩感を持つLEDの光は、初期照度補正機能による自動調光で明るさも一定に保たれます。休憩時の消灯からも瞬時に点灯できる使い勝手の良さに加え、ランプ交換作業の廃止で高所作業の減少も期待されます。

物件概要



阪急電鉄株式会社 正雀工場  
大阪府摂津市阪急正雀

主な納入器具



高天井用LED照明  
DRGE17H24G/N-PJX8HK-S  
平均消費電力:94W



高天井用LED照明  
DRGE17H21K/ND-PJX8  
平均消費電力:99W

HID水銀灯器具からLED照明器具への消費電力削減率

